

総論，横断的・地域的研究，需給見通し

目 次

第 1 章 総論

(長友謙治)

第 2 章 横断的・地域的研究

1. 価格・所得等政策の横断的把握

(玉井哲也)

I. 趣旨

II. 横断的視点と各国ごとのポイント

1. 横断的視点

2. 各国についての分析

III. おわりに

2. 東アジア地域フードシステム研究

I. まえがき

(樋口倫生)

1. 産業内貿易指数の計測

2. 貿易フローと貿易協定のネットワーク分析

II. 東アジアにおける産業内貿易の再考-HS6 桁データを利用して-

(樋口 倫生・井上 荘太郎・伊藤 紀子)

1. はじめに

2. 分析方法とデータ

3. 分析結果

4. おわりに

Ⅲ. アジア太平洋地域における貿易構造の変化ー貿易フローと貿易協定のネットワーク分析ー

(井上 荘太郎・伊藤 紀子・樋口 倫生)

要約

1. はじめに
2. 分析方法
3. 「貿易協定のネットワーク」と「貿易フローのネットワーク」の相互関係の考察
4. 結論

第3章 世界食料需給見通し

1. 2026年における世界の食料需給見通しの概要ー世界食料需給モデルによる予測ー

(小泉達治・古橋元・池川真里亜)

1. はじめに
2. 世界食料需給モデルの構造
3. 予測の主要前提条件
4. 予測結果
5. おわりに

2. 農業投資が気候変動下における国際米需給に与える影響ー対象国の拡大と食料ロス等への影響を考慮した分析ー

(小泉達治)

1. はじめに
2. 食料ロス率決定メカニズムに関する予備的考察
3. 分析手法及びデータ
4. ベースライン及びシナリオ予測の前提条件
5. 予測結果
6. 結論

第4章 国際機関・各国の「農業見通し (Agricultural Outlook)」

(上林篤幸)

1. 本稿の目的と構成
2. 農業「見通し」とは
3. 各「見通し」の前提および限界
4. 国際機関・各国による穀物の「見通し」の概要
5. 国際機関・各国による牛乳・乳製品の「見通し」の概要
6. まとめ